

2月19日 第2回アントレプレナーシップ 「ビジネスプランコンテスト」開催

—活躍中の起業家を審査員に迎え、上位11チームがプレゼンテーション—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、2022年2月19日（土）に本学の正課授業である寄付講座「アントレプレナーシップ—新しい事業を始めるための経営学—」の集大成として「ビジネスプランコンテスト」を開催いたします。

今回は講座履修生に加えて、一般公募で選ばれた本学在学学生および他大学・大学院の学生など11チームが参加します。また、ゲストプレゼンターとして高校生や社会人チームも登場いたします。

審査員には、日本ベンチャー学会顧問である早稲田大学名誉教授の松田修一氏ほか、授業で登壇した現在活躍中の起業家・ベンチャーキャピタリストを迎え、特別講演も行います。「ビジネスプランコンテスト」の様子は、オンラインでライブ中継をいたします。在学生だけでなく、高校生や一般の方もご視聴頂けます（要事前申込）。

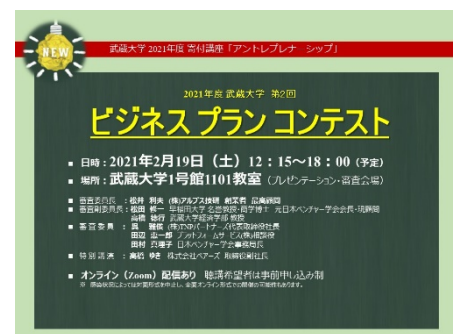
開催概要

- 日時：2022年2月19日（土）12:15～18:00（予定）
 - 場所：武蔵大学1号館1101教室（プレゼンテーション及び審査会場）
- ※ハイブリッド型で開催（来場、Zoom）。新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては対面形式を中止し、全面オンライン形式での開催の可能性もあります。

スケジュール

- 12:15～12:30 開会のご挨拶、審査員紹介
- 12:30～14:15 ビジネスプランのプレゼンテーション（第1部）
- 14:30～15:30 ビジネスプランのプレゼンテーション（第2部）
- 15:30～16:15 ゲストプレゼンターによる発表
- 16:25～17:25 高橋ゆき（株）ベアーズ取締役副社長による特別講演、審査時間
- 17:25～17:45 講評、閉会

※結果発表は審査委員長の承認を得てから、後日ホームページで発表する予定です。



プレゼンテーションテーマ（一部紹介）

- ・部活動指導員 人材紹介事業「ささえあい」／武蔵大学 経済学部 4年
- ・ディナーを調達できる自動販売機「Dinner Box」／東京女子大学 現代教養学部 2年
- ・地域と学生がつながる場「びあバ」／滋賀県立大学大学院 環境科学研究科 1年

賞金

大賞（松井利夫※賞）：100万円 優秀賞：50万円 準優秀賞：20万円 アイデア賞等：10万円×3名
 審査の結果、各賞は該当なしとなる場合もあります

※（株）アルプス技研創業者、コンテストの審査委員長

聴講お申込み

- 事前予約 2月17日（木）正午 締切
 - 申し込みフォーム：<https://forms.gle/A3cDpbFz2qSMxc8TA>
- 後日Zoomパスワードを個別にメールに送信します。

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えます。



■武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1